

学校が再開！「挑戦」は続く！

約1か月間の夏休みが終わり、今日から学校がスタートしました。猛暑と大雨に見舞われた夏休みでしたが、生徒の皆さんは充実した日々を過ごすことができたでしょうか。

部活動や大空祭の準備活動などで毎日のように登校していた生徒もいました。3年生にとっては、高校の体験入学などを通して自分の進路をじっくり考えた夏休みだったのではないのでしょうか。昨日は実力テストも行われ、受験生としての意識も高まってきているのではないかと思います。

また、地域で毎年恒例となったバイパス清掃が8月20日(土)に実施され、54名の大中学生が参加して地域の環境美化に貢献しました。この姿勢は、本当に素晴らしいことです。活動の随所で大中学生の頑張る姿が見られました。



部活の前に、地域貢献に取り組む野球部の生徒たちです！

9月は前期期末テスト、大空祭、新人戦と、頑張ることが満載です。それぞれに目標をしっかりと定め、努力を重ねていきましょう。それとともに、活動を通して自分をどのように高めたいかという「目指す姿」を意識して、その達成に向けて自分や自分たちを成長させていきましょう。粘り強く「挑戦」を続けていく、今日がその初日です。

大形中学校 校長室だより
夢・希望・未来

令和4年8月25日

第12号

第2回学校運営協議会(CS)を開催しました！



貴重なご意見をたくさんいただきました。皆さん、学校の応援団です！

コミュニティ・スクール(CS)が今年度スタートし、4月に大形小・中合同で1回目の学校運営協議会を開催しました。それから4か月が経過し、学校の取組や生徒の活動もだいぶ進んだことから、第2回学校運営協議会を8月22日(月)に開催しました。

学校からは4～7月の取組や生徒の様子についてお知らせし、委員の皆様からは学校への要望等をいただきました。地域から見ていると、生徒の登下校の状況や自転車の乗り方などが気にかかるという声が多くありました。これらの声をもとに、よりよい学校づくりに努めていきたいと思ひます。

「心得」の見直しについて、生徒がCS委員と真剣に議論！

学校運営協議会の第2部として、現在、生徒会が中心となって進めている『学校生活の心得』の見直しについて、生徒がCS委員や先生方と話し合う活動を行いました。生徒会本部と評議員が8グループに分かれ、大人を交えてグループごとのテーマについて議論しましたが、その姿は本当に素晴らしいものでした。大人の考えを受け止めるだけでなく、それを踏まえながら自分たちの考えや思いを真剣に語る生徒の姿を見て、改めて「『心得』の見直しを生徒に任せて間違いないかった」という思いになりました。

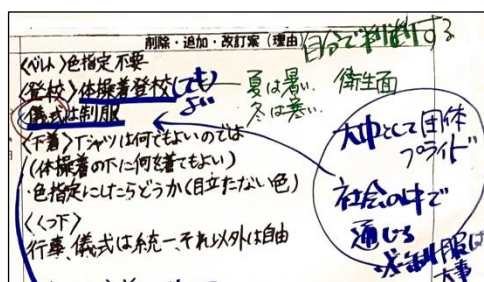


大人を相手に、一生懸命に自分たちの考えをぶつけます！

今後も生徒による検討が続きますが、ここでも「なりたい自分たちの姿＝目指す姿」が問われます。そして、その姿に迫るために必要な「心得」を生徒自身が考えていきます。かかわる多くの人の納得を引き出しながら、自分たちで魂を込めた「心得」を創り上げていくことを期待しています。



発表する姿もとても立派。堂々としたものです！



様々な角度から意見を出し合いました！

学校運営協議会を通して、私は、今まで生徒の視点を重視していたけれど、先生方や地域の方の意見を聞いて、生徒だけの意見にばかり着目してはいけないと思いました。生徒や先生以外にも信頼を得る人がいるというのを感じました。お世話になった人への信頼を得て、生徒が今後、過さずやすくなるような心得を作れるように今後頑張りたいと思います。

参加生徒の感想です！